



# 石のやしろ新聞



こんにちはハ代です。雨に映える緑が美しい季節となりました。いかがお過ごしでしょうか。さて、春はタラの芽、夏はスナップえんどう・レタスに玉ねぎ、秋は大根・白菜・サツマイモと、有難いことに、これみんな家内の実家から毎年頂いております。97才になる母は、今年もナス、ピーマンとネギを作る



ようです。東京のど真ん中に住んでいる私の娘一家にも、毎週のように野菜を送っています。北は北海道から東京、横浜、和歌山にまで送っては「美味しい♪美味しい♪」の便を楽しんでいるようです。私と云えば、姉から届いた三つ葉やスナップえんどうが歯に詰まる・・・と毎日聞かえないように独り言をつぶやきながら、有難く頂戴しているところです。旬の物をたくさん頂いて、今年の夏も元気に乗り越えていきたいものです!!(笑)

## 知っていますか? 6月の記念日

●6月18日は「考古学出発の日」です

1877年のこの日、のちに「大森貝塚」を発見・発掘したアメリカの重物理学、エドワード・モース博士が来日しました。汽車で横浜駅から新橋駅へ向かう

途中、貝殻が堆積しているのを発見、これがのちに発掘調査される大森貝塚でした。これは日本で初めて行われた科学的な発掘調査で、日本の考古学の出発点となりました。



■発行者:石のやしろ株式会社

ハ代 富彦 (やしろ とみひこ)

昭和生まれ、白河市出身。所属:白河市ひがし商工会 子供3人。趣味は草刈りと庭木の剪定、金魚飼育、筋トレ少々。音楽鑑賞は歌謡曲〜クラシック。読書は歴史ものです。



弊社HPの→ QRコードです



白河市東釜子字秋山235-1  
TEL:0248-34-2215



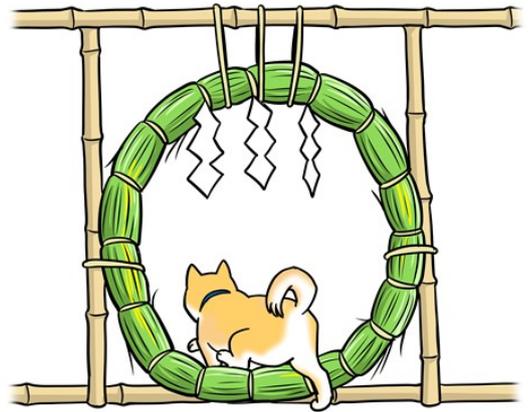
# ～お墓・神事のミニ知識～



## ★茅の輪(ちのわ)くぐり

6月の終わり、神社で見かける「茅の輪」。

茅の輪は茅(ちがや)というイネ科の植物で編んだ輪で、この時期にこの輪をくぐって心身を清めて災厄を祓い、無病息災を祈願するのが「茅の輪くぐり」です。これは、スサノオノミコトに宿を貸した備後国の蘇民将来(そみんしょうらい)が、「疫病を



逃れるため茅の輪を腰につけなさい」と教わり、その教えを守ることで難を逃れることができたことが由来なのだとか。「唱え詞を唱えながら8の字にくぐる」というのが一般的ですが、地域や神社によって作法は様々なので、この時期いろいろな神社を訪れてみるのも面白いかもしれませんね。

## 仏事クイズ Q&A

知っているようで知らない仏事のことや言葉の意味をクイズで確かめてみましょう。



お墓は「祭祀財産」(祖先を祀るために必要な財産)として、相続税の対象外とされています。次のうち、祭祀財産に当たらないものはどれでしょう？

- ① 床の間の神棚
- ② 巻物の家系図
- ③ 仏壇のある仏間



建物の一部なので、祭祀財産に当たりません。



## まちがいさがし



上下の絵に間違いが3個あります。探してみましょう。

※クイズとまちがいさがしの正解は、表面の一番下の部分をご覧ください。

ご縁を大切にしたいとの想いで、発行しています。